


# 文化芸術のお知らせ

時日時 会場 対象 内容 出演 料金 定員 チケット取扱 申し込み

**栃木文化会館 ☎ 23-5678**

**とちぎシアターワークショップ**  
「リーディングの時間」 参加者募集




台本を見ながら芝居する朗読劇を体験しませんか?文学座・加納氏、青年劇場・佐藤氏を講師に迎え、参加者みんなで創り上げる舞台です。

**時**【ワークショップ】栃木文化会館 10月31日(土)、11月14日(土)・28

日(土) 各日 13時～16時 / 11月29日(日)、12月6日(日)各日 10時～13時

【成果発表会】大平文化会館ホール

リハーサル: 12月12日(土) / 発表会: 12月13日(日)、13時30分開場 14時開演 **対**中学生以上 **定**20人(先着順) **料**参加費 5,000円(発表会観覧は無料) **申**栃木文化会館へ電話。(氏名、年齢、住所、電話番号)



**オンライン体験アートワークショップ**  
「ビー玉ころがし～クリスマスの冒険」

参加者がオンラインで学んで制作したビー玉ころがしのルールを会館に集め、一つの大きな装置を作ります。

**時**申込・作品募集: 11月14日(土)～12月13日(日) / 展示: 12月19日(土)・20日(日) 10時～16時30分 **会**展示室 **対**小学生以上 **定**30人(先着) **料**無料 **申**作品を栃木文化会館へ提出(窓口・着払い郵送)。詳細は栃木文化会館へ。

**0才からのジャズコンサート**

赤ちゃんから大人まで「誰もが入場できる本格ジャズコンサート」。大人だけでも大歓迎!

**時** 11月21日(土) ①10時40分開場 11時開演 ②13時40分開場 14時開演 **会**小ホール

**料**全席指定・前売 中学生以上 1,200円 0才～小学生 300円 ※当日各 300円増 **予**電話予約: 9月26日(土)開始。市内5文化会館ほか

**図書館コーナー**

**栃木図書館 ☎ 22-3542**  
9時～19時30分/休館・金

**おそとでおはなしひろば【読み聞かせ】**  
**時**①10月10日(土) 10時30分～11時 ②10月24日(土) 10時30分～11時 **内**①絵本「もものこたろう」ほか ②絵本「お月さまってどんなあじ?」 **演**おはなしボランティア『りんごの会』

**親子で楽しむ映画会**  
**時**10月17日(土) ①14時～ ②15時30分～ **対**幼児～小学生 **内**「こぎつねコンとこだぬきボン」、主催: 下都賀地区視聴覚ライブラリー協議会

**午後の映画鑑賞会**  
**時**10月26日(月) 14時～ **内**「シリーズ最強ウイルス ドラマ 感染爆発～パンデミック・フルー～」 共催: 下都賀地区視聴覚ライブラリー協議会


**大平図書館 ☎ 43-5234**  
9時～19時30分/休館・月

**絵本の読み聞かせ**  
**時**①10月3日(土) 14時～14時30分、

②10月9日(金) 10時30分～11時、③10月23日(金) 10時30分～11時、④10月25日(日) 11時～11時20分 **演**①②③ボランティア『おはなししゃぼんだま』 ④大平図書館スタッフ **対**①④幼児・小学校低学年 ②③幼児

**TOCHICO(とちこ) サロン**  
**時**10月7日(水) 10時～12時 **内**幼児と子育てママ同士の交流

**大平図書館ミニフェスタ**  
**時**10月24日(土)・25日(日) **内**24日(土): ①サンドアート制作 ②アロマポット制作 ③シールラリー ④ストラックアウト ⑤クッキー販売 / 25日(日) ⑥ハーブ石鹸制作 ⑦とちぎ花センター即売会 ⑧パン販売 / 両日 ⑨雑誌リサイクル市(保存年限が切れた雑誌の無料提供) **料**①②⑥各 500円(材料費) **申**①②⑥ 10月1日(木) から直接来館 または電話にて



**藤岡図書館 ☎ 62-4889**  
9時～19時30分/休館・月

**おはなし会・工作教室**  
**時**①10月3日(土) 14時～15時、②10月17日(土) 14時～15時 **内**①おはなし会: 紙芝居「ブレーメンの音楽隊」ほか、工作教室: 「手作りオカリナ」 ②おはなし会: 紙芝居「おかしな島のハロウィンパーティー」ほか、工作教室: 「紙皿ウクレレ」 **演**ふじおかおはなし会「コロポックル」

**読書週間特別企画「読んで、ゲットだ☆雑誌付録!」**  
1日1回の貸出につきスタンプをひとつ押し、3つ集めた利用者に雑誌の付録をプレゼント(先着50人) **時**10月27日(火)～11月15日(日)


**都賀図書館 ☎ 28-0806**  
9時～19時30分/休館・月

**おはなし会**  
**時**①10月10日(土) 14時～14時20分 ②10月25日(日) 14時～14時20分 **内**①パネルシアター「たまごがころん」ほか ②紙芝居「ハロウィンのかぼちゃ」 **演**①おはなしボランティア『た

んぼぼ」②都賀図書館スタッフ

**図書館西方館 ☎ 92-2512**  
9時～19時30分/休館・月

**おはなし会**  
**時**①10月15日(木) 11時～11時30分 ②10月16日(金) 14時～15時 **内**①テーマ「秋、どんぐり」 ②テーマ「秋・実り・魔女・空」 **演**①西方館スタッフ ②おはなしボランティア『おはなし☆きらら』



**図書館岩舟館 ☎ 54-1900**  
9時～19時30分/休館・月

**おはなし会**  
**時**10月10日(土) 14時～14時30分 **会**岩舟公民館会議室5 **内**紙芝居「パンダくんのごちそうなかな?」「あ・そ・び・ま・しょ!」、※参加者プレゼントあり **演**岩舟館スタッフ

**とちぎ蔵の街美術館**



令和2年度の展覧会スケジュールは、新型コロナウイルスの影響により、変更となりました。詳細は、美術館ホームページ(市ホームページ内)をご覧ください。

《花籃》 昭和23年 竹・藤 高さ27.0cm 径15.1cm 撮影 竹本春二

**竹工芸家・飯塚小珣齋**  
とちぎと芸術家のゆかり  
とちぎ蔵の街美術館収蔵品より

今回は、昭和57年に重要無形文化財「竹工芸」保持者(通称人間国宝)に認定された、飯塚小珣齋の作品をご紹介します。

飯塚小珣齋(本名・弥之助)と母・マツの三男として東京に生まれました。本名は成年です。東京美術学校(現在の東京藝術大学)油画本科で藤島武二に学んでいますが繰上げ卒業となり、後に戦地に赴きました。昭和21年5月に復員し、本市太平山の別荘に疎開していた家族のもとに戻ると、長兄・幹雄は3年前に他界していました。成年は画家になることを諦め、竹工芸の道に入ります。珣齋の厳しい指導のもと努力を重ね、昭和22年の第3回日展で初入選を果たしました。

《花籃》は六角形の底から胴へと立ち上げられ、口は花が開くように広がっています。飯塚家の作品によく使われる、蜘蛛の巣編みや九葉樹文編みなど網代編みで編まれ、胴の上部には根曲がり竹が巡らされています。その佇まいからは竹と真摯に向き合う、成年の初々しい姿を見ることが出来ます。翌年、成年は父・珣齋から長兄の号・小珣齋を名乗ることを許され、飯塚家の技を継ぐ竹工芸家として、本格的に歩み始めました。

とちぎ蔵の街美術館 ☎ (20) 8228

**ハートランド(渡良瀬遊水地)**  
私が案内します Vol.13



**カヌー競技**  
せき 関 かずのり 登 さん  
は せ べ ち え こ 長谷部知英子 さん

**佐野と小山から集まって合同練習**

生徒たちのはじける笑顔が、喜びを物語っています。遊水地の谷中湖畔。生徒は佐野東高校ウォータースポーツ部カヌー一班の2年生男女。私、関一登(写真上の中央)が部顧問です。7月下旬の今日、コロナ禍で半年間止めていたここでの練習がやっと再開。湖面に生徒の姿が戻りました。


でも、まだちょっとだけ残念なことも。同じ時刻、小山市の小山南高校。カヌー部の15人が25mプールで練習中です。私、長谷部知英子(同下の中央右)は、第一顧問の菊田卓也(同中央左)と部を指導。今日は谷中湖に合流する予定でしたが、コロナの感染者増で外出は自粛です。

西の佐野市と、東の小山市から、中間の栃木市の谷中湖に集合。「ハート形」を描く合同練習のルートは、関がきっかけでできました。大学でカヌーを学んだ私は、着任

した小山南でカヌー部を創設。8年前に佐野東に転任すると、ここでもカヌー一班を創設したのです。小山南の現在の2人の顧問はかつて部員として活躍した教え子です。

気心が知れ、両校の部員を競わせる合同練習も。たとえば、片膝立ちのカナディアン男子と、スピードが出るカヤックの女子。どっちが負けても「女子より遅いのか」「遅いカヌーに負けるのか」と言われ、負けじ魂に火が付きまします。

県内に高校カヌー部は2校。2022年のとちぎ国体に向けた強化推進拠点校で、国体での競技会場は谷中湖。早く伸び伸びできる合同練習を再開させてあげたいですね。



**水上スポーツ:** 谷中湖の北ブロックを利用。関教諭への問い合わせは(☎0283-23-0239)へ。